



IBM 64 MB および 256 MB USB 2.0 メモリー・キー

ユーザース・ガイド



IBM 64 MB および 256 MB USB 2.0 メモリー・キー

ユーザース・ガイド

原 典： IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Keys
User's Guide

発 行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2003.1

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、
平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 2003. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2003

目次

まえがき	v
第 1 章 概要	1
第 2 章 インストール要件	3
メモリー・キーを Windows Me、Windows 2000、または Windows XP にインストールする	3
メモリー・キーを Windows 98 にインストールする	3
メモリー・キーを Windows NT にインストールする	4
第 3 章 MyKey	5
システムのセットアップ	5
インストール	5
MyKey のカスタマイズ	7
オプションの設定	8
Select your language (使用言語を選択)	9
Hide/Show (非表示/表示)	9
Help (ヘルプ)	9
About (バージョン情報)	9
Exit (終了)	9
MyKey ポップアップ・メッセージ	10
メモリー・キー・コンソール	10
LCD	11
ボタン	11
メモリー・キーの個人情報設定	12
MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)	13
MyKey Personal Sound (MyKey サウンド)	13
MyKey Personal Label (MyKey 表示ラベル)	14
Memory Key Version (メモリー・キー・バージョン)	14
拡張機能	14
プライバシー・ゾーンへのログイン/ログアウト	14
書き込み保護を設定する	15
同期化オプション	15
個人フォルダーの作成	18
追加機能	19
メモリー・キー・ドライブに送る	19
自動実行	20
トラブルシューティング	21
よく尋ねられる質問 (FAQ)	22
IBM への連絡方法	22
第 4 章 マルチリンガル KeySafe™ の使用	23
システム要件	23

始めに	23
プライバシー・ゾーンの作成	23
プライバシー・ゾーンの使用	25
プライバシー・ゾーンからのログアウト	27
設定のカスタマイズ	27
デスクトップ	27
パスワードの変更	28
プライバシー・ゾーンの変更	29
よく尋ねられる質問	30
第 5 章 IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティー	33
システム・セットアップの要件	33
IBM ブート・メモリー・キーの作成	33
コンピューターを IBM メモリー・キーを使用してブートする	35
問題判別	35
付録 A. Warranty information	37
Warranty period	37
Service and support	37
Warranty information on the World Wide Web	37
Online technical support	37
Telephone technical support	38
IBM Statement of Limited Warranty Z125-4753-06 8/2000	39
Part 1 - General Terms.	39
Part 2 - Country-unique Terms	42
付録 B. European Union warranty information	49
付録 C. Notices	51
Trademarks.	52
Federal Communications Commission (FCC) statement	52

まえがき

本書には、IBM® 64 MB および 256 MB USB 2.0 メモリー・キーのインストール方法と使用方法が記載されています。

この製品のパッケージには、以下のものが含まれています。

- 64 MB または 256 MB USB 2.0 メモリー・キー
- *IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Key CD*
- *クイック・スタート・ガイド*

上記のアイテムのいずれかが足りないか破損している場合は、購入先に連絡してください。ご購入を証明する書類を保存しておいてください。保証サービスを受ける際に必要となる場合があります。

このユーザーズ・ガイド は、次の言語に翻訳されて、*IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Key CD* に入っています。

- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- スペイン語
- イタリア語
- ブラジル・ポルトガル語
- 中国語 (簡体字)
- 中国語 (繁体字)
- 日本語

第 1 章 概要

IBM 64 MB および 256 MB USB 2.0 メモリー・キーは、小型のポータブル USB ストレージ・デバイスです。このメモリー・キーにより、機能可能な USB ポートが備わったノートブックおよびデスクトップ・システム間で、ディスクを使用せずにデータを共有できます。64 MB および 256 MB メモリー・キーは、テキスト、プレゼンテーション、スプレッドシート、マルチメディア・ファイルなどを保管できるように、1.44 MB ディスケットよりもかなり大きいスペースを提供します。

本書では、Microsoft® Windows® 98 SE、Microsoft Windows Millennium Edition (Me)、Microsoft Windows 2000 Professional、および Windows XP における IBM 64 MB および 256 MB USB 2.0メモリー・キーのインストール方法と使用法を説明します。Microsoft Windows NT® Workstation にメモリー・キーをインストール方法については、この製品に付属してきた CD に入っている README ファイルを参照してください。

第 2 章 インストール要件

IBM 64 MB または 256 MB USB 2.0 メモリー・キーをインストールする前に、次のものが備わっていることを確認してください。

- 次のオペレーティング・システムのうちの 1 つ：
 - Windows 98
 - Windows Me
 - Windows 2000
 - Windows XP
 - Windows NT
- 使用可能な USB コネクタ

メモリー・キーをブート可能デバイスとして使用する場合は、次のオプション・アイテムが必要です。33 ページの『第 5 章 IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティ』を参照してください。

- ブート可能 USB ストレージ・デバイスをサポートする BIOS。BIOS がブート可能 USB をサポートしているかどうか確かでない場合は、ご使用のコンピューターのメーカーにお問い合わせください。必要な場合は、入手可能な更新がある場合があります。
- コンピューターに付属の BIOS 説明書または、該当する場合は BIOS 更新。

メモリー・キーを Windows Me、Windows 2000、または Windows XP にインストールする

Windows Me、Windows 2000、および Windows XP には、USB 2.0 メモリー・キー用の組み込みサポートがあり、デバイス・ドライバは不要です。メモリー・キーを USB コネクタに接続するだけです。メモリー・キーはこれで使用でき、リムーバブル・ディスクとして文字指定（たとえば、E:）とともに表示されます。

メモリー・キーを Windows 98 にインストールする

メモリー・キーを使用できるようにするには、ご使用のコンピューターに Windows 98 デバイス・ドライバ・ファイルをインストールしておく必要があります。メモリー・キー・デバイス・ドライバを Windows 98 にインストールする手順は次のとおりです。

1. メモリー・キーを USB コネクタに接続します。
2. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが開きます。
3. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」で「次へ」をクリックします。
4. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択してから、「次へ」をクリックします。

5. メモリー・キーに同梱されている CD-ROM を挿入します。
6. 「CD-ROM」を選択し、「次へ」をクリックします。画面の指示に従います。
7. メモリー・キーはこれで使用できるようになっており、「マイ コンピュータ」ウィンドウにリムーバブル・ディスクとして表示されます。

注: 発光ダイオード (LED) が点滅しているときは、データにアクセス中であることを示しています。LED の点滅中はキーを取り外さないでください。さもないと、データ・ファイルが失われるおそれがあります。

メモリー・キーを Windows NT にインストールする

メモリー・キーに付属してきた *IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Key CD* に入っている「Windows NT Driver User Manual」の説明を参照してください。

注: KeySafe および MyKey アプリケーションは、Windows NT ではサポートされていません。

第 3 章 MyKey

MyKey ツールを使用して、メモリー・キー・コンソールからメモリー・キーにアクセスし、カスタマイズすることができます。メッセージとプロンプトに従って、MyKey のインストール、使用、およびカスタマイズ手順を短時間に行えます。これにより、メモリー・キーをさらに自分用にカスタマイズされた使い勝手の良いものにすることが可能です。この章には、よく尋ねられる質問 (FAQ) とそれに対する回答も記載されています。

システムのセットアップ

MyKey をインストールして使用するには、ご使用のコンピューターが次の要件を満たしていなければなりません。

- Pentium® II 266MHz
- 1.7 MB の空きディスク・スペース (ドライブ C 上)
- オペレーティング・システム: Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、または Windows XP (Windows 98 ではメモリー・キーのデバイス・ドライバが別途必要)
- MyKey アプリケーションは、Windows NT® ではサポートされません。
- Windows 2000 および Windows XP の管理特権

最大限の性能を得るために、メモリー・キーは、任意に 24 ビット・カラーをサポートするグラフィック・アクセラレーターを使用します。

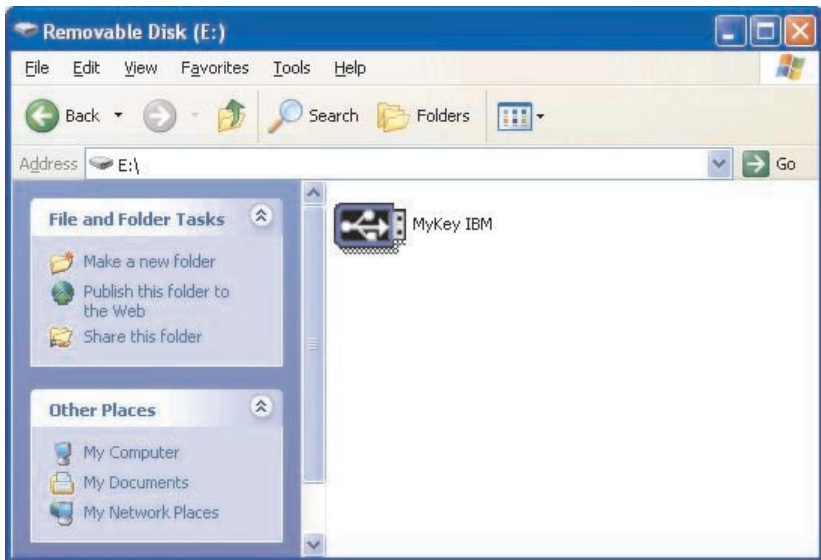
インストール

MyKey は、IBM 64 MB および 256 MB 2.0 メモリー・キーでサポートされます。ご使用のメモリー・キーが MyKey をサポートする場合は、最新バージョンの MyKey を用意してください(MyKey の最新バージョンは、www.pc.ibm.com/support (英語のサイトです) からダウンロードできます)。そして、「64 MB or 256 MB USB 2.0 Memory Key」の下で検索してください。

MyKey のインストール手順は、次のとおりです。

1. メモリー・キーに付属してきた *IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Key CD* を CD ドライブに挿入して、「Software」フォルダーを開きます。

2. 「MyKey」アイコンをダブルクリックします。



3. デスクトップ上に MyKey へのショートカットを表示したい場合は、インストール画面で、チェック・ボックスにチェックマークを付けます。MyKey および Uninstall MyKey へのショートカットは、「スタート」メニューで自動的に作成されます。MyKey の使用を開始するには「**Finish (完了)**」をクリックします。インストールを中止するには「**Cancel (キャンセル)**」をクリックします。

注: デフォルトでは、MyKey は自動的に Windows にロードされます。このオプションは、「設定」ウィンドウで使用不可にすることができます。



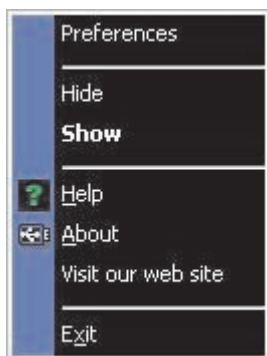
画面下部のシステム・トレイ内のクロックの隣に「MyKey」アイコンがすぐに追加されます。このアイコンを利用すれば、すべての MyKey 機能に最も簡単に素早くアクセスできます。



MyKey をアンインストールするには、「スタート」→「プログラム」→「MyKey IBM」→「Uninstall MyKey IBM (MyKey IBM のアンインストール)」に進みます。

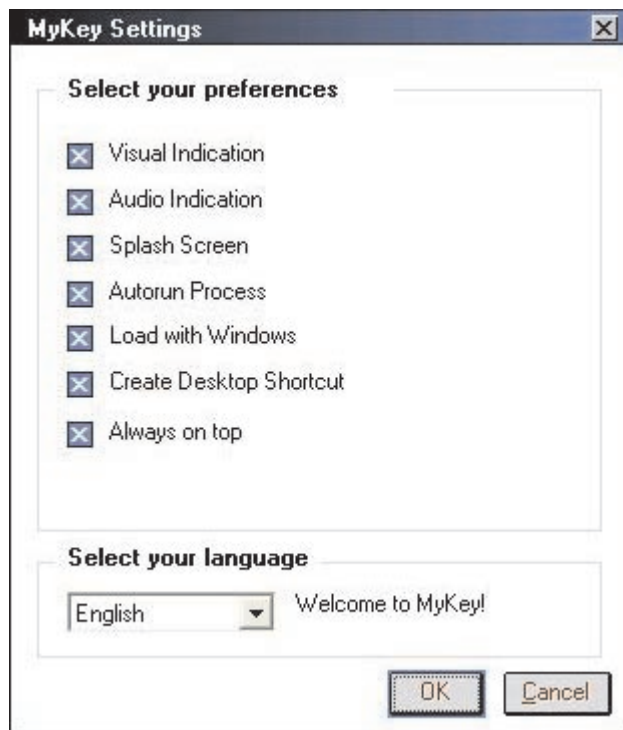
MyKey のカスタマイズ

MyKey 機能にアクセスするためのメインメニューを開くには、「MyKey」トレイ・アイコンを右マウス・ボタンでクリックします。このメニューに含まれている各オプションについて、以下で説明します。



オプションの設定

MyKey のオプションを設定するには、「**Preferences (環境設定)**」をクリックします。各オプションをクリックして、使用可能/使用不可にします。



Visual indication (ウィンドウ表示)

このアイコンは、メモリー・キーをコンピューターの USB コネクターに挿入するたびにメモリー・キー・コンソールを表示します。

Audio indication (イベントサウンド)

メモリー・キーをコンピューターの USB コネクターに挿入するたびに、この音が鳴ります。

Splash screen (起動画面)

MyKey のロード中、この画面が表示されます。

Autorun process (オートラン処理)

この処理は、CD-ROM の自動実行と同じように、ご使用のメモリー・キー内の自動実行命令セットに基づいて様々なアプリケーションを自動的に起動します。拡張自動実行機能については、19 ページの『追加機能』を参照してください。

Load with Windows (Windows 起動時にロードする)

デフォルトでは、Windows が開始すると、メモリー・キーの拡張機能を使用可能にするために MyKey がロードされます。この機能を使用不可にした場合、ご使用のコンピューターの「スタート」メニューから手動で MyKey を始動する必要があります。

Create desktop shortcut (デスクトップにショートカットを作成)

デスクトップに MyKey ショートカットを作成、またはデスクトップから MyKey ショートカットを除去します。

Always on top (常に手前に表示)

デフォルトでは、簡単に素早くアクセスできるように、メモリー・キー・コンソールはすべてのウィンドウの前に表示されます。この機能を使用不可にすると、メモリー・キー・コンソールは通常のウィンドウになります。

Select your language (使用言語を選択)

希望する言語を選択するには、次の手順を実行してください。

1. 希望する言語を選択します。サポートされる言語は、英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語、ポルトガル語、中国語 (繁体字または簡体字)、または日本語です。サポートされる言語のみがコンボ・ボックスに表示されます。選択した言語が正しく表示されるかは、使用している特定の Windows バージョンと、選択するシステムのロケーション (「コントロールパネル」→「地域」) によります。Windows が選択された言語をサポートしない場合は、言語名ではなく「?」が表示されます。
2. 言語選択コンボ・ボックスの横に表示されるウェルカム・メッセージを読めるか確認してください。メッセージを読める場合は、「OK」をクリックして言語変更を実行します。すべての画面ショットとテキストは、選択した言語に従って変更されます。

Hide/Show (非表示/表示)

メモリー・キー・コンソール・ディスプレイをオフにする、または表示するには、「Hide (非表示)」または「Show (表示)」をクリックします。

Help (ヘルプ)

このオプションは、メモリー・キーとそのアプリケーションに関する情報を検索できる IBM サポート・サイトを起動します。

About (バージョン情報)

現行バージョンの情報を提供します。

Exit (終了)

MyKey を終了すると、メモリー・キーのクイック・アクセスと拡張機能が使用不可になります。

MyKey ポップアップ・メッセージ

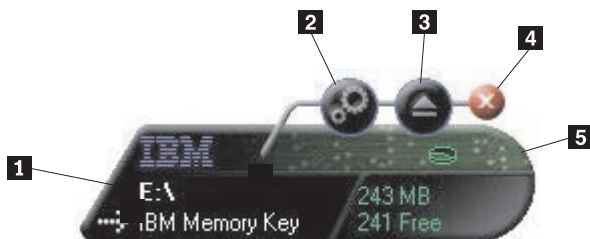
MyKey は、以下のようなメッセージを使用して情報を提供したり、メモリー・キー・イベントを通知します。この種類のメッセージは数秒後に自動的に消えます。クリックして、即時に閉じることもできます。



メモリー・キー・コンソール

メモリー・キー・コンソールを使用して、メモリー・キーにアクセスしてファイルの保管や検索を行ったり、インストールされたアプリケーションを起動したり、メモリー・キーをカスタマイズすることができます。

メモリー・キー・コンソールには、メモリー・キーのロゴ、ご使用のメモリー・キーのドライブ名、およびメモリー・キー・ラベルが表示されます。個人用のアイコンやラベルを使用してこの表示を変更する方法については、13 ページの『MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)』を参照してください。メモリー・キー・コンソールを移動させるには、メモリー・キー・コンソール上で左マウス・ボタンをクリックして押し下げたまま、メモリー・キー・コンソールを別の場所にドラッグし、左マウス・ボタンを放します。↓



- 1 Browse (参照)
- 2 Tools (ツール)
- 3 Eject (イジェクト)

- 4 Close (閉じる)
- 5 LCD Display (LCD 表示)

LCD

液晶ディスプレイ (LCD) に、ご使用のメモリー・キーの容量とフリー・スペースの合計が表示されます。ディスク・スペース全体の 5% 以下が空き状態だと、フリー・スペース・インディケーターが赤になります。

図 8 の LCD 表示「Privacy Zone Indication (プライバシー・ゾーン表示)」は、KeySafe を使用してプライバシー・ゾーンにログインしたかどうかを示します。この LCD 表示は、ご使用のメモリー・キーが書き込み保護されているかどうかを表すものです。書き込み保護の詳細については、15 ページの『書き込み保護を設定する』を参照してください。



Privacy Zone Indication (プライバシー・ゾーン表示)



Write Protection Indication (書き込み保護表示)

ボタン

以下のボタンをクリックすると、それぞれの機能を使用可能にすることができます。

Tools (ツール)

「Tools (ツール)」ボタンをクリックすると、メモリー・キー・コンソール・メニューが開きます。このメニューには、メモリー・キー・コンソールの設定 (10 ページの『メモリー・キー・コンソール』を参照)、拡張機能 (同期化など)、および個人フォルダーがあります。

Browse (参照)

このボタンをクリックすると、Windows エクスプローラーでメモリー・キー・ドライブを開いて、すべてのファイル (プライバシー・ゾーン内の保護ファイルと共有ファイルの両方) にアクセスすることができます。

Close (X) (閉じる (X))

「X」をクリックすると、メモリー・キー・コンソールが閉じます。トレイ・アイコン内のコンソールが消え、「Exiting Memory Key by Clicking X (X をクリックしたのでメモリー・キー・コンソールを終了します)」というメッセージが表示され、さらにプログラムはタスクバーで実行が継続される旨のメッセージが表示されます。この方法で終了させる時にこのメッセージを表示させたくない場合は、チェック・ボックスをクリックします。



メモリー・キー・コンソールを再度開くには、トレイ・アイコンをダブルクリックするか、MyKey メニューで「**Show (表示)**」を選択します (7 ページの『MyKey のカスタマイズ』を参照)。

Eject (イジェクト)

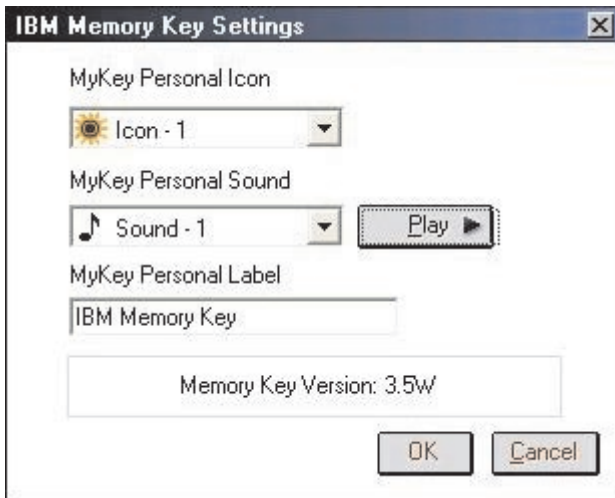
「Eject (イジェクト)」ボタンを利用して、メモリー・キーを取り外す前に、メモリー・キーに保管されているすべてのディスクの保全性を確実なものにすることができます。「Eject (イジェクト)」をクリックして、安全取り外しメッセージが表示されたら、メモリー・キーを取り外します。別の方法として、Windows 2000 と Windows XP 以外のすべてのオペレーティング・システムの場合、トレイ・メニューの中の緑色の矢印を使用してメモリー・キーを安全に取り外すこともできます。

重要: 「Eject (イジェクト)」ボタンまたはツールバーの緑色の矢印を使用せずにメモリー・キーを取り外すと、データ損失が起こる可能性があります。

メモリー・キーの個人情報設定

メモリー・キーを、独自のアイコン、特別な音、独自のラベルなどで個人用化するには、メモリー・キー・コンソールの「**Tools (ツール)**」ボタンをクリックして、「**Settings (設定)**」を選択します (7 ページの『MyKey のカスタマイズ』を参照)。「Memory Key Settings (メモリー・キーの設定)」ウィンドウが表示さ

れます。



MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)

デフォルト・アイコンを変更するには、「MyKey Personal Icon (MyKey 表示アイコン)」コンボ・ボックスを開いて、次の手順でオプションの中から選択します。

- MyKey に含まれている 11 個のアイコンの中から 1 つ選択します。
- 作成済みか、もしくは Web からダウンロードしたいファイルを検索して、アイコン・ファイルを選択します。

OK をクリックして、変更を適用します。

注: メモリー・キーが書き込み保護されていると、この操作は失敗します。

MyKey Personal Sound (MyKey サウンド)

デフォルト音を変更するには、「MyKey Personal Sound (MyKey サウンド)」コンボ・ボックスを開いて、次の手順でオプションの中から選択します。

- MyKey に含まれている 10 種類の音の中から 1 つ選択します。
- 作成済みか、もしくは Web からダウンロードしたいファイルを検索して、異なる音を選択します。「**Play (再生)**」をクリックすると、選択した音を聴くことができます。**OK** をクリックして、変更を適用します。

注: メモリー・キーが書き込み保護されていると、この操作は失敗します。

MyKey Personal Label (MyKey 表示ラベル)

メモリー・キーを個人用化し、内容識別を簡単にするために、ユーザーの名前やカテゴリなどの個人用ラベル (最大 14 文字) を入力して、メモリー・キーの内容を識別できるようにします。

Memory Key Version (メモリー・キー・バージョン)

ご使用のメモリー・キーのバージョンが、「Memory Key Preferences (メモリー・キーの設定)」ウィンドウの最後に表示されます。テクニカル・サポートと連絡を取る際に、このバージョン情報が必要です。

拡張機能

MyKey が実行されていると、メモリー・キーを使いやすくする多数の拡張機能を利用できます。「Tools (ツール)」をクリックして、さらに「Advanced Features (拡張機能)」メニューでオプションをクリックします。これらの拡張機能について、これから説明します。



プライバシー・ゾーンへのログイン/ログアウト

KeySafe を使用してメモリー・キー上にプライバシー・ゾーンを作成した場合は、「Login Privacy Zone (プライバシー・ゾーンへのログイン)」ウィンドウで正しいパスワードを入力することで、このゾーンに簡単にログイン/ログアウトできます。5 回連続してログインに失敗したら、メモリー・キーを安全に排出し、トレイに再挿入し、パスワードを検証して、再度ログインを試みてください。

プライバシー・ゾーンに正常にログインすると、ウィンドウのテキストが「Logout Privacy Zone (プライバシー・ゾーンからのログアウト)」に変わります。ログアウトする際は、「Advanced Features (拡張機能)」メニューでこのオ

プシオンをクリックします。



書き込み保護を設定する

セキュリティや統合性が疑わしいコンピューターにメモリー・キーをプラグインする場合に、ウィルスまたはデータ損失からメモリー・キーを保護するために、MyKey でメモリー・キーを書き込み保護することができます。これにより、保護ファイルの削除、作成、または変更を防ぐことができます。

同期化オプション

MyKey 同期化オプションは、複数のコンピューター間における作業の同期化処理またはファイルのバックアップ処理を高速化し、簡単にします。使用可能な同期化オプションは、次のとおりです。

- **Folder (フォルダーの同期):** すべてのフォルダーとサブフォルダーを同期化します。
- **My Favorites ([お気に入り]の同期):** コンピューター上の「My Favorites (お気に入り)」フォルダーと、メモリー・キー上の「Memory Key Favorites (メモリー・キーのお気に入り)」フォルダーの間を同期化します。
- **My Documents ([マイ ドキュメント]の同期):** コンピューター上の「マイ ドキュメント」フォルダーと、メモリー・キー上の「Memory Key Documents (メモリー・キー ドキュメント)」フォルダーの間を同期化します。

フォルダー同期化機能の最初の使用

フォルダーの同期化機能を初めて使用するために使用可能にするには、次の手順に従ってください。

1. MyKey コンソールの「Tools (ツール)」メニューで「**Synchronize Folders (フォルダーの同期)**」を選択します。新規のコンピューターまたは新規のメモリー・キーで初めて同期化機能を使用する場合、「Synchronization Settings (同期の設定)」ウィンドウが開きます。
2. 同期化するフォルダーを選択します。一方のフォルダーは、既存のローカル・フォルダーでなくてはなりません。もう一方のフォルダーは、既存のメモリー・キー・フォルダーでなくてはなりません。

注: これらのフォルダーを同期化する時にローカル・フォルダーとメモリー・キー・フォルダーの両方に同一のファイルが存在する場合、MyKey はどちらのファイルが最新版か判断できません。よって、必ず異なるファイル名を割り当ててください。

- 同期化処理を開始するには「OK」をクリックします。終了するには、「Cancel (キャンセル)」をクリックします。

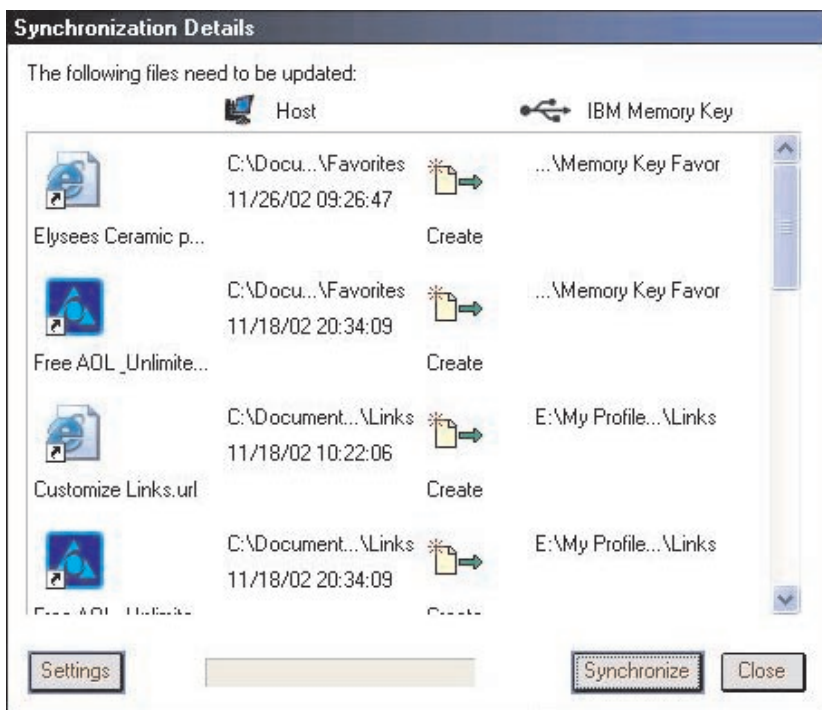


フォルダー同期化機能の 2 回目以降の使用

同期化するフォルダーを選択した後、以下の手順に従ってください。

- MyKey コンソールの「Tools (ツール)」メニューで「**Synchronize Folders (フォルダーの同期)**」を選択します。「Synchronization Details (同期の詳細)」ウィンドウを開きます。ユーザーの承認を待つ、必要アクションのリストが表示されます。
- 表示されている設定にアクセス/変更するには、「**Settings (設定)**」をクリックします。

3. 「**Synchronize (同期)**」をクリックして、すべてファイル操作を許可します (リストの一部のみを選択することはできません)。



4. ファイル操作中にエラーが起こると (たとえば、ディスクが満杯、パスまたはファイルが無効など)、エラー・メッセージが表示されます。残りのファイルの同期化を続ける場合は「**OK**」をクリックします。処理を停止する場合は「**Cancel (キャンセル)**」をクリックします。
5. 同期化が完了というメッセージが表示されたら、「**OK**」をクリックします。

フォルダー同期化の規則

同期化処理には、次の規則が適用されます。

- **新規ファイル:** いずれかのフォルダーに新規ファイルを作成したら、MyKey によって別のフォルダー (複数の可) にも同じファイルが作成されます。
- **削除ファイル:** いずれかのフォルダー内のファイルを削除したら、MyKey によって別のフォルダー (複数の可) 内の同じファイルも削除されます。
- **変更ファイル:** いずれかのフォルダー内のファイルを変更したら、MyKey によって別のフォルダー (複数の可) 内の同じファイルも置き換えられます。あるファイルがすべてのフォルダーで変更されたら、MyKey によって、いずれの操作も実行せずにこのファイルをスキップすることができます。

- **名前変更ファイル:** ファイルの名前変更は、そのファイルをいったん削除して新規作成することと同じです。よって、「削除ファイル」の規則が適用されます。

個人フォルダーの作成

個人フォルダーとは、素早く検索できるようにユーザー・ファイルを分類または編成するのに役立つファイル・フォルダーです。個人フォルダーを作成する手順は、次のとおりです。

1. 「OK」をクリックして、個人フォルダーの作成を確認します。



以下のディレクトリーが作成されます。

- **My Memory Key (マイ メモリー・キー)** - デスクトップと同様に、頻繁にアクセスする一般ファイルを保管します。
 - **Memory Key Documents (メモリー・キー ドキュメント)** - 「マイ ドキュメント」フォルダーと同様に作業ファイルを保管します。このフォルダーには、Synchronize My Documents ([マイ ドキュメント]の同期) 操作に関連するファイルが保管されます。
 - **Memory Key Favorites (メモリー・キーのお気に入り)** - 「Favorites (お気に入り)」フォルダーと同様に、ユーザーの気に入ったファイルを保管します。このフォルダーには、Synchronize My Favorites ([お気に入り]の同期) 操作に関連するファイルが保管されます。
2. 個人フォルダー内のファイルにアクセスするには、次のいずれかの方法を利用してください。
 - **Windows エクスプローラ**から「My Profile (マイ プロファイル)」フォルダーを開きます。

- メモリー・キー・コンソールで「**Tools (ツール)**」をクリックして、ファイルを表示し、アクセスします。



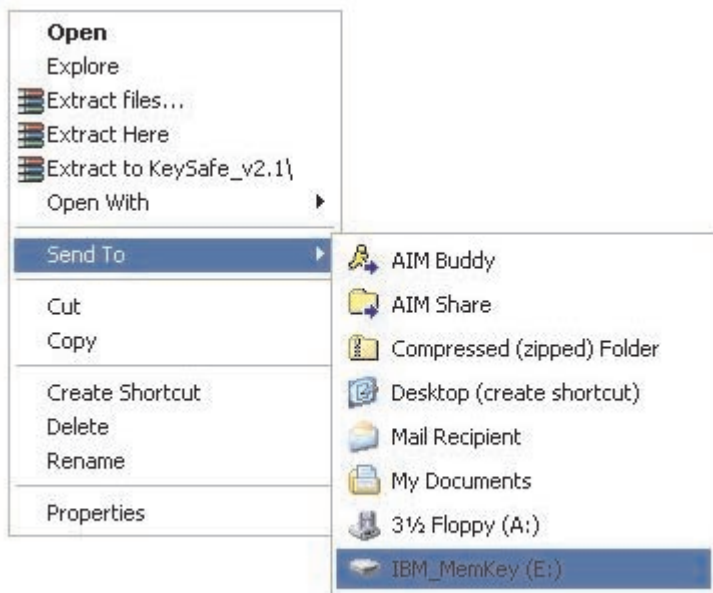
追加機能

MyKey には、さらに以下のような 2 つの追加機能があります。

メモリー・キー・ドライブに送る

指定されたメモリー・キー・ドライブは自動的に「送る」メニューに追加されます。この機能を利用してファイルを右クリックし、そのファイルをメモリー・キ

ー・ドライブに保管することができます。



自動実行

MyKey の自動実行機能により、メモリー・キーをコンピューターの USB ポートに挿入した時に、様々な種類のファイル (HTML Web ページなど) を自動的に起動させることができます。

MyKey が稼動して、メモリー・キーの autorun.ini ファイルを実行します。この機能は、「MyKey Settings (MyKey の設定)」ウィンドウで使用不可にすることができます。MyKey の自動実行構文は、CD-ROM の自動実行構文とは少し異なり、より広範です。

典型的な autorun.inf ファイルには、start.htm ファイルを起動するテキスト・フォーマット (ASCII) の 2 行が含まれています。たとえば、メモリー・キー Web ページを起動する autorun.inf ファイルの構文は、次のようなものです。

```
[launcher]
```

```
open=www.memorykey.com
```

Windows の電卓 (calc.exe) を起動する autorun.inf ファイルの構文は、次のようなものです。

[launcher]

open=calc.exe

トラブルシューティング

MyKey は、可能であれば次のようにガイドラインの含まれる数種類のメッセージを表示します。

- Fatal error (致命的エラー) - この一般的なエラー・メッセージは、アプリケーションがリカバリーできないような致命的エラーが起こったことを示します。
- Windows version not supported (Windows のバージョンがサポートされていません) - サポートされていない Windows バージョンで MyKey を実行しようとすると、このメッセージが表示されます。(5 ページの『システムのセットアップ』を参照してください。)
- No administrative privileges (管理特権がありません) - ユーザーが、管理特権をもたないコンピューターで MyKey を実行しようとすると、アプリケーションは終了します。
- Large fonts (フォントが大きい) - MyKey は小さいフォントを使用するように設計されており、大きいフォントを使用すると適切に表示されない可能性があります。小さいフォントに切り替えるには、コントロール パネルを開いて、次の順序で選択してください。

「**Display Properties (プロパティの表示)**」 → 「**Settings (設定)**」 → 「**Advanced (拡張)**」 → 「**Font Size (フォントのサイズ)**」

- Unable to connect to Memory Key (メモリー・キーに接続できません) - このメッセージは、MyKey がメモリー・キーからバージョン番号、容量、個人用設定などの情報を取得できなかったことを示します。
- Unable to eject Memory Key (メモリー・キーを排出できません) - このメッセージは通常は、メモリー・キーを取り外そうとする前に、メモリー・キー上のすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じていなかったことを示しています。開いているすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じてから、再度メモリー・キーの取り外しを試みてください。
- The device 'xxx' cannot be stopped right now. Try stopping the device again later(装置 'xxx' を今停止することはできません。後で再試行してください。) - 「Unplug(プラグを抜く)」または「Eject Hardware (ハードウェアのイジェクト)」Windowsで「**Stop (停止)**」をクリックすると、このメッセージが表示されます。このメッセージは通常は、メモリー・キーを取り外そうとする前に、メモリー・キー上のすべてのアプリケーションまたはファイルを閉じていなかったことを示しています。MyKey アプリケーションを閉じて、再試行してください。このメッセージが再度表示された場合は、開いているアプリケーションまたはファイルをすべて閉じてから、再試行してください。

注: このメッセージは、MyKey アプリケーションではなくオペレーティング・システムによって生成されます。このメッセージが生成されるオペレーティング・システムは、Windows Me、Windows XP、Windows 2000 のみです。

よく尋ねられる質問 (FAQ)

最もよくよく尋ねられる質問の幾つかを、次に挙げます。

Q: 使用している MyKey のバージョンを調べる方法は ?

A: 最も簡単な方法は、「MyKey」トレイ・アイコンを右クリックして、次に「バージョン情報」をクリックします。

Q: 使用しているコンピューターの複数のメモリー・キーに MyKey を使用できますか ?

A: はい、できます。

Q: ある特定のコンピューターでしか MyKey を使用できないのはなぜですか ?

A: ご自分が管理特権を所有しているコンピューターでのみ、MyKey を使用できます。

Q: ファイルをメモリー・キーにコピーできないのですが、どうしてですか ?

A: ご使用のメモリー・キーが書き込み保護されているか、もしくは十分な空きディスク・スペースが無い可能性があります。書き込み保護されている場合は、MyKey コンソールの LCD 表示上に書き込み保護ログが表示されます。

Q: メモリー・キー・コンソールを閉じた後に、それを復元するにはどうしたら良いですか ?

A: 「MyKey」トレイ・アイコンをダブルクリックまたは右クリックして、「Show (表示)」を選択します。

IBM への連絡方法

連絡先情報については、37 ページの『付録 A. Warranty information』を参照してください。

第 4 章 マルチリンガル KeySafe™ の使用

KeySafe を利用して、IBM メモリー・キー上のプライバシー・ゾーンと呼ばれるパスワード保護された保護域を作成したり、アクセスすることができます。メッセージとプロンプトに従い、パスワードを使用して KeySafe をセットアップし、個人情報を保護する上での個人的およびビジネス上のニーズに合うようにプライバシー・ゾーンをカスタマイズすることができます。この章には、プライバシー・ゾーンを使用する際の手順、およびよく尋ねられる質問 (FAQ) とそれに対する回答も記載されています。

システム要件

- Pentium II 266MHz
- 800KB の空きディスク・スペース
- オペレーティング・システム: Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、または Windows XP (Windows 98 ではデバイス・ドライバが別途必要)
- KeySafe は、Windows NT ではサポートされていません。
- メイン・ドライブ (通常はドライブ C) へのアクセス手段
- Windows 2000 および Windows XP の管理特権

最大限の性能を得るために、メモリー・キーは、24 ビット・カラーをサポートするグラフィック・アクセラレーターと共に使用してください。

始めに

重要: プライバシー・ゾーンを作成する際、メモリー・キーはフォーマットされ、「すべての」データは失われます。プライバシー・ゾーンを作成する前に、ファイルをバックアップしてください。

プライバシー・ゾーンの作成

プライバシー・ゾーンを作成する手順は、次のとおりです。

1. メモリー・キーに割り当てたリムーバブル・ディスク・ドライブを選択して、「**KeySafe**」アイコンをダブルクリックします。
2. 言語ウィンドウで希望する言語を選択し、「**OK**」をクリックします。サポートされる言語は、英語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル

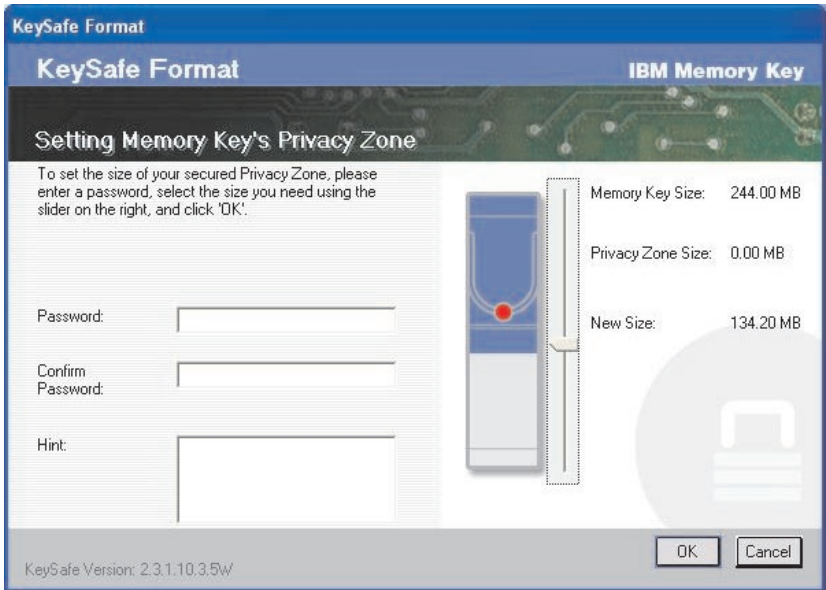
語 (ブラジル)、中国語 (繁体字または簡体字)、および日本語です。



3. 「KeySafe Welcome (KeySafe へようこそ)」ウィンドウの内容を読んだ後、続ける場合は「OK」をクリックします。



4. 「KeySafe Format (KeySafe フォーマット)」ウィンドウの関係のあるフィールドに、以下の情報を入力します。
 - a. パスワード (必須)
 - b. 確認するために同じパスワードを再入力します (必須)
 - c. パスワードを覚えておくためのヒント (オプション)
 - d. メモリー・キーのスライド・バー (上方向/下方向) を使用しながら、プライバシー・ゾーンのサイズを指定して、プライバシー・ゾーンを初めて作成します。プライバシー・ゾーンの最大サイズは、メモリー・キーの容量の 90% です。保護される領域は、青色に塗られています。



5. プライバシー・ゾーンを設定したら、「OK」をクリックします。
6. そのままフォーマット操作を続ける場合は、「OK」をクリックします。フォーマットが終了したら、再び「OK」をクリックします。これで、プライバシー・ゾーンにログインすることができます。



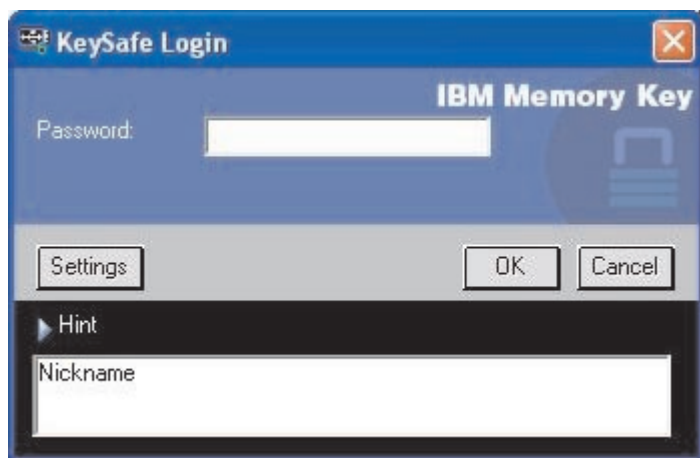
プライバシー・ゾーンの使用

プライバシー・ゾーンを使用するには、次の手順を実行してください。

1. デスクトップ上の「KeySafe」アイコンをダブルクリックします。これにより「KeySafe Login (KeySafe ログイン)」ウィンドウが開きます。



2. プライバシー・ゾーンにログインするには、パスワードを入力して、「OK」をクリックします。パスワードを忘れた場合は、「Hint (ヒント)」をクリックします。パスワードを誤って入力すると、メッセージが返されます。パスワードを忘れた場合は、「KeySafe Login (KeySafe ログイン)」ウィンドウの「Hint (ヒント)」フィールドに役立つ情報があるので、このフィールドを開いてください。正しいパスワードを入力すると、正常にログインしたというメッセージが表示されます。

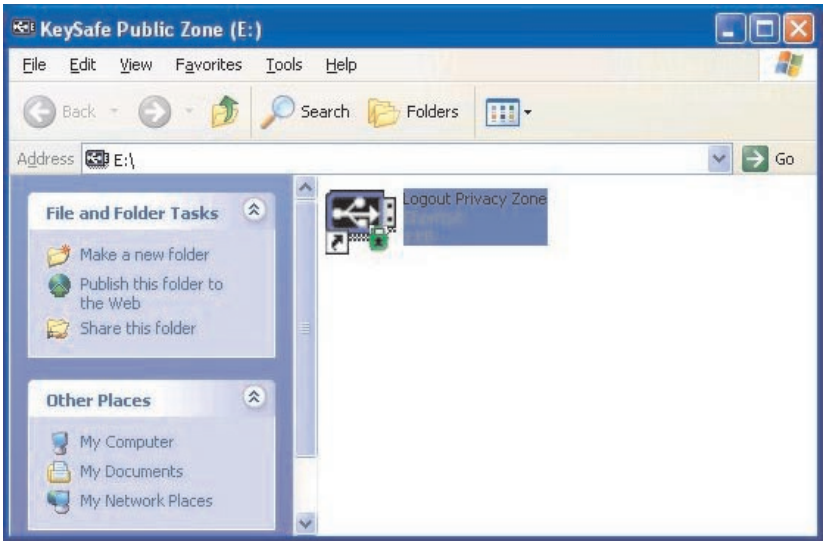


3. パスワードの入力に 5 回失敗すると、KeySafe は保護データを保護するために自動的に終了します。このように終了した場合は、メモリー・キーをいったん取り外して、再挿入してください。これで、さらに 5 回パスワード入力を試行することができます。もし、また 5 回失敗すると、メモリー・キーは再びロックされます。

プライバシー・ゾーンからのログアウト

プライバシー・ゾーンからログアウトする手順は、次のとおりです。

1. メモリー・キーで開いたすべてのファイルを保管して閉じます。
2. 「**KeySafe**」アイコンをダブルクリックします。



3. 「KeySafe Logout (KeySafe からのログアウト)」ウィンドウで「**OK**」をクリックしてログアウトします。

設定のカスタマイズ

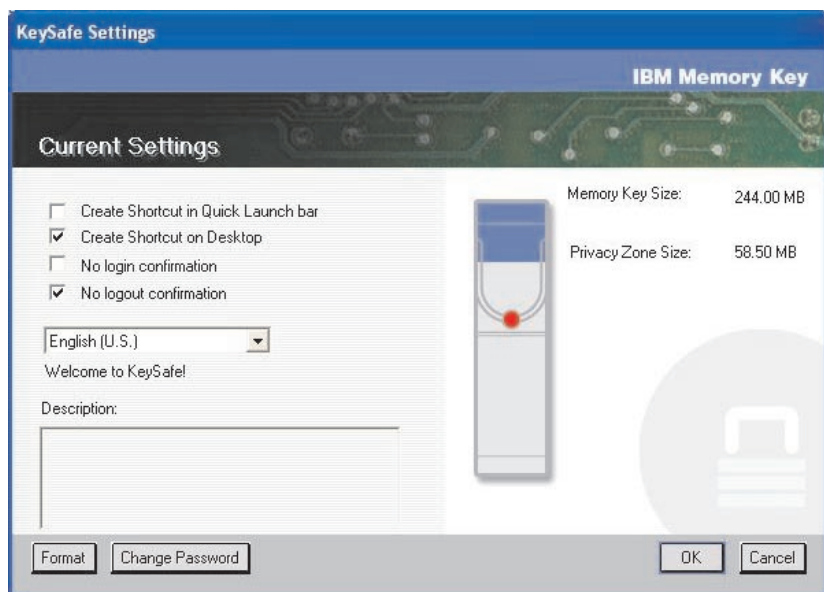
デスクトップおよびパスワードの設定は、この後説明する方法でカスタマイズできます。

デスクトップ

デスクトップをカスタマイズするには、次の手順を実行してください。

1. ご使用のデスクトップ用に KeySafe をカスタマイズするには、「KeySafe Login」ウィンドウの「**Settings (設定)**」をクリックします。これにより

「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウが開きます。

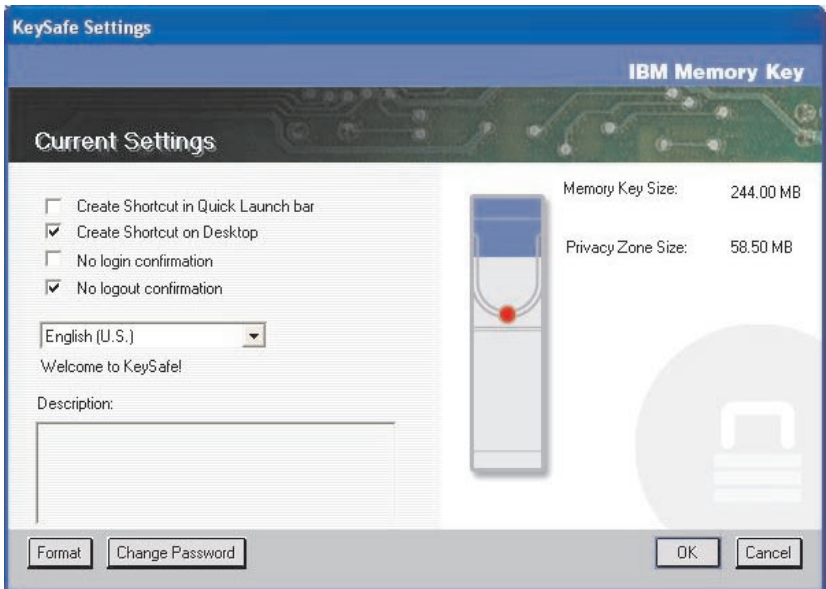


2. リストされているオプションを選択するには、それをクリックします (オプションの上をマウスでなぞると、各オプションの説明が「Description (解説)」フィールドに表示されます)。オプションには、次のものがあります。
- Create Shortcut in Quick Launch Bar (クイック・ランチ・バーにショートカットを作成する)
 - Create Shortcut on Desktop (デスクトップにショートカットを作成)
 - No login confirmation (ログインの確認をしない)
 - No logout confirmation (ログアウトの確認をしない)
 - Language selection (言語選択)

パスワードの変更

KeySafe の新しいバージョンでは、「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウの「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用してパスワードを変更できます。「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用するには、次のようにします。

1. 「パスワードの変更」をクリックします。これにより、ダイアログ・ウィンドウが開きます。



2. 現在の (旧) パスワード、新規パスワード、確認のために新規パスワードをもう一度、最後にヒントの順で入力します。ダイアログ・ウィンドウを終了するには、「OK」をクリックします。

重要: 「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用せずにパスワードを変更すると、メモリー・キーがフォーマットされ、「すべての」データが失われます。

プライバシー・ゾーンの変更

重要: プライバシー・ゾーンのサイズを変更するには、メモリー・キーをフォーマットしなくてはなりません。これを行うと、「すべての」保護データおよび非保護データが失われます。

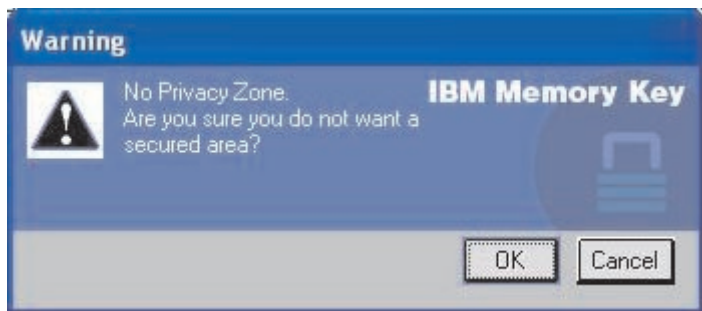
プライバシー・ゾーンを変更する手順は、次のとおりです。

1. 「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウで「**Format (フォーマット)**」をクリックします。これにより、「Format Options (フォーマットのオプション)」ウィンドウが開きます。
2. パスワードを入力し、さらにもう 1 回入力して確認します。
3. パスワードを忘れたときのために、パスワードを思い出すヒントを入力してください。
4. スライダー・バーを使用してプライバシー・ゾーンのサイズを設定します。

5. 「OK」をクリックします。

プライバシー・ゾーンを使用不可にして、メモリー・キー・スペース全体をパブリック・ゾーンに使用する場合は、次の手順を実行します。

1. 上記のステップ 1 ~ 3 を実行します。
2. スライダー・バーを使用してプライバシー・ゾーンのサイズを 0% に設定します。
3. 「OK」を実行して、操作を確認します。



よく尋ねられる質問

Q: 使用している KeySafe のバージョンを調べる方法は？

A: 最も簡単な方法は、メモリー・キー上の「KeySafe」アイコンを右クリックして、次に「Properties and Version (プロパティとバージョン)」をクリックします。

Q: KeySafe を最新バージョンにアップグレードする方法は？

A: Web (www.pc.ibm.com/support (英語のサイトです)) からデスクトップに ZIP ファイルをダウンロードします。そして、64 MB または 256 MB USB 2.0 メモリー・キーで検索します。ダウンロードしたファイルを unzip して、exe ファイルをメモリー・キーにコピーします。KeySafe をダブルクリックして、メモリー・キーからその exe ファイルを起動します。デスクトップまたはクイック・ランチ・バーに作成したショートカットは使用しないでください。このショートカットを使用すると、旧バージョンが起動します。

Q: プライバシー・ゾーンをフォーマットせずに KeySafe パスワードだけを変更することはできますか？

A: はい、「KeySafe Settings (KeySafe セットアップ)」ウィンドウ内の「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使用して、KeySafe パスワードのみを変更することができます。「Change Password (パスワードの変更)」ボタンを使

用せずにパスワードを変更すると、メモリー・キーがフォーマットされ、「すべての」データが失われるので、注意してください。

Q: メモリー・キー上のすべてのデータを保護したいのですが、どうして、最大プライバシー・ゾーンを 90% に制限しなければならないのですか？

A: メモリー・キーは、メモリー・キーに関する情報の他に、KeySafe を実行するためのスペースを必要とします。メモリー・キーの 10% は、KeySafe 操作を妨害することなくアップグレードしたり、将来インストールするアプリケーションで使用するためのスペースを確保するために空き状態にしておきます。

Q: 自分が現在、プライバシー・ゾーンとパブリック・ゾーンのどちらで作業しているのかを、どうやって判断するのですか？

A: Windows 2000、ME、または 98 の場合、プライバシー・ゾーンで作業していれば、赤色の鍵が掛かった「KeySafe」アイコンが表示されています。Windows 98、2000、ME、または XP の場合、プライバシー・ゾーンで作業していれば、ルート・ファイル・フォルダーまたはメモリー・キー・アイコンの背景色が青色です。(コンピューターで従来のフォルダー・ビューを選択した場合、この視覚による表示はありません。)

Q: どのように、パブリック・ゾーンとプライバシー・ゾーンを切り替えるのですか？

A: デスクトップ、メモリー・キー、またはクイック・ランチ・バーから KeySafe を起動します。パスワードの入力を促すプロンプトが出された場合、これは、ユーザーが現在パブリック・ゾーンにいることを意味します。プライバシー・ゾーンに切り替えるには、パスワードを入力して、「OK」をクリックします。ポップアップ・ウィンドウが開き、プライバシー・ゾーンからのログアウトを確認するプロンプトが出された場合、これは、ユーザーが現在プライバシー・ゾーンで作業していることを意味します。切り替えるには、「OK」をクリックします。プライバシー・ゾーンにログインしたままでは、「Cancel (キャンセル)」をクリックします。

Q: 誤って、メモリー・キーから KeySafe を削除してしまいました。プライバシー・ゾーン内のデータには、どうやってアクセスできますか？

A: ご使用のキーに付属してきた CD から KeySafe の exe ファイルをコピーするか、もしくは <http://www.pc.ibm.com> (英語のサイトです) にアクセスします。64 MB または 256 MB USB 2.0 メモリー・キー下で検索し、exe ファイルをダウンロードします。以前指定したプライバシー・ゾーンがアクセス可能になります。

Q: 使用しているコンピューターの複数のメモリー・キーに KeySafe を使用できますか？

A: はい、できます。すべての IBM 64 MB および 256 MB メモリー・キーは、ご使用のオペレーティング・システムにインストールされた KeySafe アプリケーションをサポートします。

Q: KeySafe で複数のメモリー・キーを同時に使用できますか？

A: いいえ。

Q: ある特定のコンピューターでしか KeySafe を使用できないのはなぜですか？

A: ご自分が管理特権を所有しているコンピューターでのみ、KeySafe を使用できます。

Q: KeySafe のフォーマットが失敗した場合、メモリー・キー上のパブリック・ゾーンとプライバシー・ゾーンの両方をフォーマットするための別の方法がありますか？

A: はい、あります。オペレーティング・システムのフォーマットユーティリティを使用してください。そして、KeySafe をコピーすれば、KeySafe を使用できるようになります。

第 5 章 IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティー

IBM メモリー・キー・ブート・ユーティリティーを利用して、メモリー・キーをブート可能ディスクにすることができます。このユーティリティーを使用して、メモリー・キーをブート可能ディスクにすると、キーから IBM コンピューターをブートできるようになります。

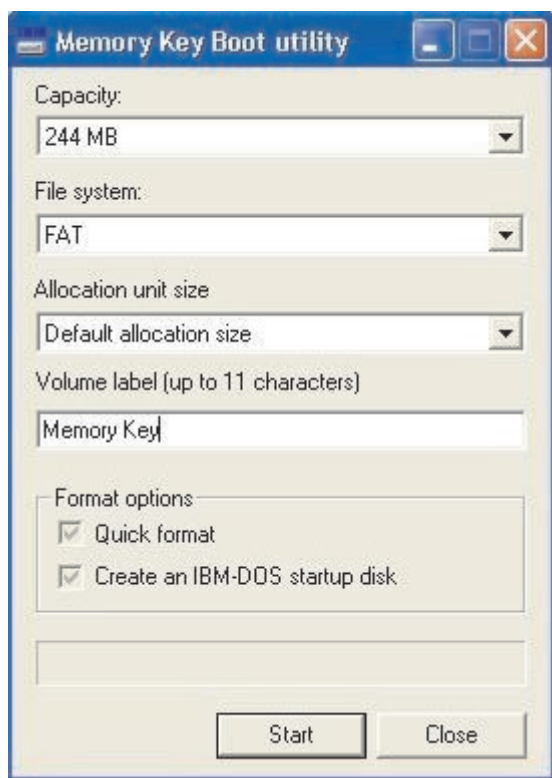
システム・セットアップの要件

- ブート可能 USB デバイスをサポートする BIOS。BIOS がブート可能 USB をサポートしているかどうか確かでない場合は、ご使用のコンピューターのメーカーにお問い合わせください。必要な場合は、入手可能な更新がある場合があります。
- コンピューターに付属の BIOS 説明書または、該当する場合は BIOS 更新。USB ストレージ・デバイスのブートをサポートする IBM コンピューターの詳細については、www.ibm.pc.com/support (英語のサイトです) にアクセスして、64MB または 256MB USB 2.0 メモリー・キーを検索してください。
- Pentium II 266 MHz
- 1.5 MB の空きディスク・スペース (ドライブ C 上)
- オペレーティング・システム: Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、または Windows XP (Windows 98 ではメモリー・キーのデバイス・ドライバが別途必要)
- Windows 2000 または Windows XP の管理特権
- IBM 64MB または 256MB メモリー・キー

IBM ブート・メモリー・キーの作成

ブート・メモリー・キーを作成する手順は、次のとおりです。

1. CD 上の「**Boot Application (ブート・アプリケーション)**」アイコンをダブルクリックします。アプリケーション・ウィンドウが開きます。



2. メモリー・キーを挿入します。アプリケーション・ウィンドウの関連フィールドに、容量、ファイル・システムなどのディスク・プロパティが表示されます。
3. ボリューム・ラベルを作成する場合は、「Volume label (ボリューム・ラベル)」フィールドにラベル名を入力します (最大 11 文字)。
4. 「**Start (開始)**」をクリックすると、ブート・ディスクの作成が開始されます。ユーザーのすべてのファイルが削除されるという警告メッセージが表示されます。続ける場合は「**OK**」をクリックします。フォーマット処理を取り消す場合は、「**Cancel (キャンセル)**」をクリックします。
5. 「**Start (開始)**」をクリックすると、フォーマット処理の状況を示す進行状況表示バーが表示されます。フォーマットが完了すると、フォーマット処理が正常に完了したというメッセージが表示されます。
6. ブート・ディスクを作成せずにプログラムを終了する場合は、「**Cancel (キャンセル)**」をクリックします。

注:

- a. ブート・ディスクを作成するには、メモリー・キーをフォーマットする必要があります。メモリー・キーのフォーマットにより、キー上のすべてのファイルは削除されます。
- b. いったんフォーマット処理を開始すると、終了するまで処理を中止することはできません。
- c. フォーマット中、メモリー・キーを取り外さないでください。また、メモリー・キーを使用する可能性のあるアプリケーションはすべて閉じてください。

コンピューターを IBM メモリー・キーを使用してブートする

コンピューターを IBM メモリー・キーを使用してブートする手順は、次のとおりです。

1. システムの電源を切ります。ブート・メモリー・キーを、使用可能な USB スロットに挿入します。
2. システムの電源を入れて、ご使用のデスクトップ・コンピューターまたはモバイル・コンピューターのドキュメンテーションに載っている手順で BIOS 設定を表示します。ご使用のコンピューターでのディスクのブート順序または始動順序を決めるセクションを見付けてください。
3. 順序を次のように変更します。
 - 既存のディスク・ドライブ (ご使用のデスクトップ・コンピューターまたはモバイル・コンピューターの構成によっては、該当しない場合もあります)
 - ATAPI CD-ROM ドライブまたは光ディスク・ドライブ
 - ハード・ディスク - USB メモリー・キー
 - ハード・ディスク - オペレーティング・システムまたはデータ・ファイルが含まれているメイン・ハードディスク・ドライブ
4. 設定の変更を保管し、BIOS を終了させます。
5. コンピューターを再始動します。メモリー・キーを使用して DOS プロンプトがブートされます。

問題判別

- **プライバシー・ゾーンが存在するキー上にブート・ディスクを作成する:** 前に (KeySafe アプリケーションによって) メモリー・キー上にプライバシー・ゾーンを作成した場合、ブート・アプリケーションを実行する前に、このプライバシー・ゾーンを削除する必要があります。プライバシー・ゾーンを削除するには、KeySafe を実行して、プライバシー・ゾーンを "0" に設定します。詳しくは、CD に収められている KeySafe のマニュアルを参照してください。
- **書き込み保護可能キー上にブート・ディスクを作成する:** 前に (MyKey アプリケーションによって) キーを書き込み保護可能に設定した場合、ブート・ア

ブ리케이션を実行する前にこの機能を使用不可にする必要があります。詳しくは、CD に収められている MyKey のマニュアルを参照してください。

- **複数のメモリー・キーを同時に使用する:** 複数のメモリー・キーを挿入した場合、ブート・ディスクとして使用するキーを残して、それ以外のキーを取り外すように促すプロンプトが出されます。

付録 A. Warranty information

This section contains the warranty period for your product, information about obtaining warranty service and support, and the IBM Statement of Limited Warranty.

Warranty period

Contact your place of purchase for warranty service information.

Machine - IBM 64 MB and 256 MB USB 2.0 Memory Keys

Warranty period	Service delivery method
Parts: 1 year, labor: 1 year	Customer carry-in or mail-in

For information on European Union legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods, see ,49 ページの『付録 B. European Union warranty information』 .

Service and support

The following information describes the technical support that is available for your product, during the warranty period or throughout the life of the product. Refer to your IBM Statement of Limited Warranty for a full explanation of IBM warranty terms.

Warranty information on the World Wide Web

The IBM Machine Warranties Web site at http://www.ibm.com/servers/support/machine_warranties/ contains a worldwide overview of the IBM Limited Warranty for IBM Machines, a glossary of terms used in the Statement of Limited Warranty, Frequently Asked Questions (FAQ), and links to Product Support Web pages. The IBM Statement of Limited Warranty is available from this Web site in 29 languages in Portable Document Format (PDF).

Online technical support

Online technical support is available during the life of your product through the Personal Computing Support Web site at <http://www.ibm.com/pc/support/>.

During the warranty period, assistance for replacement or exchange of defective components is available. In addition, if your IBM option is installed in an IBM

computer, you might be entitled to service at your location. Your technical support representative can help you determine the best alternative.

Telephone technical support

Installation and configuration support through the IBM HelpCenter® will be withdrawn or made available for a fee, at IBM's discretion, 90 days after the option has been withdrawn from marketing. Additional support offerings, including step-by-step installation assistance, are available for a nominal fee.

To assist the technical support representative, have available as much of the following information as possible:

- Option name
- Option number
- Proof of purchase
- Computer manufacturer, model, serial number (if IBM), and manual
- Exact wording of the error message (if any)
- Description of the problem
- Hardware and software configuration information for your system

If possible, be at your computer. Your technical support representative might want to walk you through the problem during the call.

For the support telephone number and support hours by country, refer to the following table. If the number for your country or region is not listed, contact your IBM reseller or IBM marketing representative. Response time may vary depending on the number and nature of the calls received.

Support 24 hours a day, 7 days a week	
Canada (Toronto only)	416-383-3344
Canada (all other)	1-800-565-3344
U.S.A. and Puerto Rico	1-800-772-2227
All other countries and regions	Go to http://www.ibm.com/pc/support/ , and click Support Phone List .

IBM Statement of Limited Warranty Z125-4753-06 8/2000

Part 1 - General Terms

This Statement of Limited Warranty includes Part 1 - General Terms and Part 2 - Country-unique Terms. The terms of Part 2 replace or modify those of Part 1. The warranties provided by IBM in this Statement of Limited Warranty apply only to Machines you purchase for your use, and not for resale, from IBM or your reseller. The term 『Machine』 means an IBM machine, its features, conversions, upgrades, elements, or accessories, or any combination of them. The term 『Machine』 does not include any software programs, whether pre-loaded with the Machine, installed subsequently or otherwise. Unless IBM specifies otherwise, the following warranties apply only in the country where you acquire the Machine. Nothing in this Statement of Limited Warranty affects any statutory rights of consumers that cannot be waived or limited by contract. If you have any questions, contact IBM or your reseller.

The IBM Warranty for Machines: IBM warrants that each Machine 1) is free from defects in materials and workmanship and 2) conforms to IBM's Official Published Specifications (『Specifications』). The warranty period for a Machine is a specified, fixed period commencing on its Date of Installation. The date on your sales receipt is the Date of Installation unless IBM or your reseller informs you otherwise.

If a Machine does not function as warranted during the warranty period, and IBM or your reseller are unable to either 1) make it do so or 2) replace it with one that is at least functionally equivalent, you may return it to your place of purchase and your money will be refunded.

Extent of Warranty: The warranty does not cover the repair or exchange of a Machine resulting from misuse, accident, modification, unsuitable physical or operating environment, improper maintenance by you, or failure caused by a product for which IBM is not responsible. The warranty is voided by removal or alteration of Machine or parts identification labels.

THESE WARRANTIES ARE YOUR EXCLUSIVE WARRANTIES AND REPLACE ALL OTHER WARRANTIES OR CONDITIONS, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OR CONDITIONS OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THESE WARRANTIES GIVE YOU SPECIFIC LEGAL RIGHTS AND YOU MAY ALSO HAVE OTHER RIGHTS WHICH VARY FROM JURISDICTION TO JURISDICTION. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, SO THE ABOVE EXCLUSION OR LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU. IN THAT EVENT, SUCH WARRANTIES ARE LIMITED IN DURATION TO THE WARRANTY PERIOD. NO WARRANTIES APPLY AFTER THAT PERIOD.

Items Not Covered by Warranty: IBM does not warrant uninterrupted or error-free operation of a Machine. Any technical or other support provided for a Machine under warranty, such as assistance via telephone with 『how-to』 questions and those regarding Machine set-up and installation, will be provided **WITHOUT WARRANTIES OF ANY KIND.**

Warranty Service: To obtain warranty service for a Machine, contact IBM or your reseller. If you do not register your Machine with IBM, you may be required to present proof of purchase.

During the warranty period, IBM or your reseller, if approved by IBM to provide warranty service, provides without charge certain types of repair and exchange service to keep Machines in, or restore them to, conformance with their Specifications. IBM or your reseller will inform you of the available types of service for a Machine based on its country of installation. At its discretion, IBM or your reseller will 1) either repair or exchange the failing Machine and 2) provide the service either at your location or a service center. IBM or your reseller will also manage and install selected engineering changes that apply to the Machine.

Some parts of IBM Machines are designated as Customer Replaceable Units (called 『CRUs』), e.g., keyboards, memory, or hard disk drives. IBM ships CRUs to you for replacement by you. You must return all defective CRUs to IBM within 30 days of your receipt of the replacement CRU. You are responsible for downloading designated Machine Code and Licensed Internal Code updates from an IBM Internet Web site or from other electronic media, and following the instructions that IBM provides.

When warranty service involves the exchange of a Machine or part, the item IBM or your reseller replaces becomes its property and the replacement becomes yours. You represent that all removed items are genuine and unaltered. The replacement may not be new, but will be in good working order and at least functionally equivalent to the item replaced. The replacement assumes the warranty service status of the replaced item. Many features, conversions, or upgrades involve the removal of parts and their return to IBM. A part that replaces a removed part will assume the warranty service status of the removed part.

Before IBM or your reseller exchanges a Machine or part, you agree to remove all features, parts, options, alterations, and attachments not under warranty service.

You also agree to

1. ensure that the Machine is free of any legal obligations or restrictions that prevent its exchange;
2. obtain authorization from the owner to have IBM or your reseller service a Machine that you do not own; and
3. where applicable, before service is provided:

- a. follow the problem determination, problem analysis, and service request procedures that IBM or your reseller provides;
- b. secure all programs, data, and funds contained in a Machine;
- c. provide IBM or your reseller with sufficient, free, and safe access to your facilities to permit them to fulfill their obligations; and
- d. inform IBM or your reseller of changes in a Machine's location.

IBM is responsible for loss of, or damage to, your Machine while it is 1) in IBM's possession or 2) in transit in those cases where IBM is responsible for the transportation charges.

Neither IBM nor your reseller is responsible for any of your confidential, proprietary or personal information contained in a Machine which you return to IBM or your reseller for any reason. You should remove all such information from the Machine prior to its return.

Limitation of Liability: Circumstances may arise where, because of a default on IBM's part or other liability, you are entitled to recover damages from IBM. In each such instance, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM (including fundamental breach, negligence, misrepresentation, or other contract or tort claim), except for any liability that cannot be waived or limited by applicable laws, IBM is liable for no more than

1. damages for bodily injury (including death) and damage to real property and tangible personal property; and
2. the amount of any other actual direct damages, up to the charges (if recurring, 12 months' charges apply) for the Machine that is subject of the claim. For purposes of this item, the term 『Machine』 includes Machine Code and Licensed Internal Code.

This limit also applies to IBM's suppliers and your reseller. It is the maximum for which IBM, its suppliers, and your reseller are collectively responsible.

UNDER NO CIRCUMSTANCES IS IBM LIABLE FOR ANY OF THE FOLLOWING: 1) THIRD-PARTY CLAIMS AGAINST YOU FOR DAMAGES (OTHER THAN THOSE UNDER THE FIRST ITEM LISTED ABOVE); 2) LOSS OF, OR DAMAGE TO, YOUR RECORDS OR DATA; OR 3) SPECIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES OR FOR ANY ECONOMIC CONSEQUENTIAL DAMAGES, LOST PROFITS OR LOST SAVINGS, EVEN IF IBM, ITS SUPPLIERS OR YOUR RESELLER IS INFORMED OF THEIR POSSIBILITY. SOME JURISDICTIONS DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THE ABOVE LIMITATION OR EXCLUSION MAY NOT APPLY TO YOU.

Governing Law

Governing Law: Both you and IBM consent to the application of the laws of the country in which you acquired the Machine to govern, interpret, and enforce all of your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Part 2 - Country-unique Terms

AMERICAS

BRAZIL

Governing Law: *The following is added after the first sentence:* Any litigation arising from this Agreement will be settled exclusively by the court of Rio de Janeiro.

NORTH AMERICA

Warranty Service: *The following is added to this Section:* To obtain warranty service from IBM in Canada or the United States, call 1-800-IBM-SERV (426-7378).

CANADA

Governing Law: *The following replaces 『laws of the country in which you acquired the Machine』 in the first sentence:* laws in the Province of Ontario.

UNITED STATES

Governing Law: *The following replaces 『laws of the country in which you acquired the Machine』 in the first sentence:* laws of the State of New York.

ASIA PACIFIC

AUSTRALIA

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:* The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation and are only limited to the extent permitted by the applicable legislation.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* Where IBM is in breach of a condition or warranty implied by the Trade Practices Act 1974 or other similar legislation, IBM's liability is limited to the repair or replacement of the goods or the supply of equivalent goods. Where that condition or warranty relates to right to sell, quiet possession or clear title, or the goods are of a kind

ordinarily acquired for personal, domestic or household use or consumption, then none of the limitations in this paragraph apply.

Governing Law: *The following replaces 『laws of the country in which you acquired the Machine』 in the first sentence: laws of the State or Territory.*

CAMBODIA, LAOS, AND VIETNAM

Governing Law: *The following replaces 『laws of the country in which you acquired the Machine』 in the first sentence: laws of the State of New York.*

The following is added to this Section: Disputes and differences arising out of or in connection with this Agreement shall be finally settled by arbitration which shall be held in Singapore in accordance with the rules of the International Chamber of Commerce (ICC). The arbitrator or arbitrators designated in conformity with those rules shall have the power to rule on their own competence and on the validity of the Agreement to submit to arbitration. The arbitration award shall be final and binding for the parties without appeal and the arbitral award shall be in writing and set forth the findings of fact and the conclusions of law.

All proceedings shall be conducted, including all documents presented in such proceedings, in the English language. The number of arbitrators shall be three, with each side to the dispute being entitled to appoint one arbitrator.

The two arbitrators appointed by the parties shall appoint a third arbitrator before proceeding upon the reference. The third arbitrator shall act as chairman of the proceedings. Vacancies in the post of chairman shall be filled by the president of the ICC. Other vacancies shall be filled by the respective nominating party. Proceedings shall continue from the stage they were at when the vacancy occurred.

If one of the parties refuses or otherwise fails to appoint an arbitrator within 30 days of the date the other party appoints its, the first appointed arbitrator shall be the sole arbitrator, provided that the arbitrator was validly and properly appointed.

The English language version of this Agreement prevails over any other language version.

HONG KONG AND MACAU

Governing Law: *The following replaces 『laws of the country in which you acquired the Machine』 in the first sentence: laws of Hong Kong Special Administrative Region.*

INDIA

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of this Section:*

1. liability for bodily injury (including death) or damage to real property and tangible personal property will be limited to that caused by IBM's negligence;
2. as to any other actual damage arising in any situation involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject of this Statement of Limited Warranty, IBM's liability will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of the claim.

JAPAN

Governing Law: *The following sentence is added to this Section:* Any doubts concerning this Agreement will be initially resolved between us in good faith and in accordance with the principle of mutual trust.

NEW ZEALAND

The IBM Warranty for Machines: *The following paragraph is added to this Section:* The warranties specified in this Section are in addition to any rights you may have under the Consumer Guarantees Act 1993 or other legislation which cannot be excluded or limited. The Consumer Guarantees Act 1993 will not apply in respect of any goods which IBM provides, if you require the goods for the purposes of a business as defined in that Act.

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* Where Machines are not acquired for the purposes of a business as defined in the Consumer Guarantees Act 1993, the limitations in this Section are subject to the limitations in that Act.

PEOPLE'S REPUBLIC OF CHINA (PRC)

Governing Law: *The following replaces this Section:* Both you and IBM consent to the application of the laws of the State of New York (except when local law requires otherwise) to govern, interpret, and enforce all your and IBM's rights, duties, and obligations arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Agreement, without regard to conflict of law principles.

Any disputes arising from or in connection with this Agreement will first be resolved by friendly negotiations, failing which either of us has the right to submit the dispute to the China International Economic and Trade Arbitration Commission in Beijing, the PRC, for arbitration in accordance with its arbitration rules in force at the time. The arbitration tribunal will consist of three arbitrators. The language to be used therein will be English and Chinese. An arbitral award will be final and binding on all the parties, and will be enforceable under the Convention on the Recognition and Enforcement of Foreign Arbitral Awards (1958).

The arbitration fee will be borne by the losing party unless otherwise determined by the arbitral award.

During the course of arbitration, this Agreement will continue to be performed except for the part which the parties are disputing and which is undergoing arbitration.

EUROPE, MIDDLE EAST, AFRICA (EMEA)

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO ALL EMEA COUNTRIES: The terms of this Statement of Limited Warranty apply to Machines purchased from IBM or an IBM reseller.

Warranty Service: If you purchase an IBM Machine in Austria, Belgium, Denmark, Estonia, Finland, France, Germany, Greece, Iceland, Ireland, Italy, Latvia, Lithuania, Luxembourg, Netherlands, Norway, Portugal, Spain, Sweden, Switzerland or United Kingdom, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM. If you purchase an IBM Personal Computer Machine in Albania, Armenia, Belarus, Bosnia and Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Czech Republic, Georgia, Hungary, Kazakhstan, Kirghizia, Federal Republic of Yugoslavia, Former Yugoslav Republic of Macedonia (FYROM), Moldova, Poland, Romania, Russia, Slovak Republic, Slovenia, or Ukraine, you may obtain warranty service for that Machine in any of those countries from either (1) an IBM reseller approved to perform warranty service or (2) from IBM.

If you purchase an IBM Machine in a Middle Eastern or African country, you may obtain warranty service for that Machine from the IBM entity within the country of purchase, if that IBM entity provides warranty service in that country, or from an IBM reseller, approved by IBM to perform warranty service on that Machine in that country. Warranty service in Africa is available within 50 kilometers of an IBM authorized service provider. You are responsible for transportation costs for Machines located outside 50 kilometers of an IBM authorized service provider.

Governing Law: The applicable laws that govern, interpret and enforce rights, duties, and obligations of each of us arising from, or relating in any manner to, the subject matter of this Statement, without regard to conflict of laws principles, as well as Country-unique terms and competent court for this Statement are those of the country in which the warranty service is being provided, except that in 1) Albania, Bosnia-Herzegovina, Bulgaria, Croatia, Hungary, Former Yugoslav Republic of Macedonia, Romania, Slovakia, Slovenia, Armenia, Azerbaijan, Belarus, Georgia, Kazakhstan, Kyrgyzstan, Moldova, Russia, Tajikistan, Turkmenistan, Ukraine, and Uzbekistan, the laws of Austria apply; 2) Estonia, Latvia, and Lithuania, the laws of Finland apply; 3) Algeria, Benin, Burkina Faso,

Cameroon, Cape Verde, Central African Republic, Chad, Congo, Djibouti, Democratic Republic of Congo, Equatorial Guinea, France, Gabon, Gambia, Guinea, Guinea-Bissau, Ivory Coast, Lebanon, Mali, Mauritania, Morocco, Niger, Senegal, Togo, and Tunisia, this Agreement will be construed and the legal relations between the parties will be determined in accordance with the French laws and all disputes arising out of this Agreement or related to its violation or execution, including summary proceedings, will be settled exclusively by the Commercial Court of Paris; 4) Angola, Bahrain, Botswana, Burundi, Egypt, Eritrea, Ethiopia, Ghana, Jordan, Kenya, Kuwait, Liberia, Malawi, Malta, Mozambique, Nigeria, Oman, Pakistan, Qatar, Rwanda, Sao Tome, Saudi Arabia, Sierra Leone, Somalia, Tanzania, Uganda, United Arab Emirates, United Kingdom, West Bank/Gaza, Yemen, Zambia, and Zimbabwe, this Agreement will be governed by English Law and disputes relating to it will be submitted to the exclusive jurisdiction of the English courts; and 5) in Greece, Israel, Italy, Portugal, and Spain any legal claim arising out of this Statement will be brought before, and finally settled by, the competent court of Athens, Tel Aviv, Milan, Lisbon, and Madrid, respectively.

THE FOLLOWING TERMS APPLY TO THE COUNTRY SPECIFIED:

AUSTRIA AND GERMANY

The IBM Warranty for Machines: *The following replaces the first sentence of the first paragraph of this Section:* The warranty for an IBM Machine covers the functionality of the Machine for its normal use and the Machine's conformity to its Specifications.

The following paragraphs are added to this Section:

The minimum warranty period for Machines is six months. In case IBM or your reseller is unable to repair an IBM Machine, you can alternatively ask for a partial refund as far as justified by the reduced value of the unrepaired Machine or ask for a cancellation of the respective agreement for such Machine and get your money refunded.

Extent of Warranty: *The second paragraph does not apply.*

Warranty Service: *The following is added to this Section:* During the warranty period, transportation for delivery of the failing Machine to IBM will be at IBM's expense.

Limitation of Liability: *The following paragraph is added to this Section:* The limitations and exclusions specified in the Statement of Limited Warranty will not apply to damages caused by IBM with fraud or gross negligence and for express warranty.

The following sentence is added to the end of item 2: IBM's liability under this item is limited to the violation of essential contractual terms in cases of ordinary negligence.

EGYPT

Limitation of Liability: *The following replaces item 2 in this Section: as to any other actual direct damages, IBM's liability will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. For purposes of this item, the term 『Machine』 includes Machine Code and Licensed Internal Code.*

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

FRANCE

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence of the first paragraph of this Section: In such instances, regardless of the basis on which you are entitled to claim damages from IBM, IBM is liable for no more than: (items 1 and 2 unchanged).*

IRELAND

Extent of Warranty: *The following is added to this Section: Except as expressly provided in these terms and conditions, all statutory conditions, including all warranties implied, but without prejudice to the generality of the foregoing all warranties implied by the Sale of Goods Act 1893 or the Sale of Goods and Supply of Services Act 1980 are hereby excluded.*

Limitation of Liability: *The following replaces items one and two of the first paragraph of this Section: 1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence; and 2. the amount of any other actual direct damages, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim.*

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following paragraph is added at the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

ITALY

Limitation of Liability: *The following replaces the second sentence in the first paragraph: In each such instance unless otherwise provided by mandatory law, IBM is liable for no more than: 1. (unchanged) 2. as to any other actual damage*

arising in all situations involving nonperformance by IBM pursuant to, or in any way related to the subject matter of this Statement of Warranty, IBM's liability, will be limited to the total amount you paid for the Machine that is the subject of the claim. *Applicability of suppliers and resellers (unchanged).*

The following replaces the third paragraph of this Section: Unless otherwise provided by mandatory law, IBM and your reseller are not liable for any of the following: (items 1 and 2 unchanged) 3) indirect damages, even if IBM or your reseller is informed of their possibility.

SOUTH AFRICA, NAMIBIA, BOTSWANA, LESOTHO AND SWAZILAND

Limitation of Liability: *The following is added to this Section:* IBM's entire liability to you for actual damages arising in all situations involving nonperformance by IBM in respect of the subject matter of this Statement of Warranty will be limited to the charge paid by you for the individual Machine that is the subject of your claim from IBM.

UNITED KINGDOM

Limitation of Liability: *The following replaces items 1 and 2 of the first paragraph of this Section:*

1. death or personal injury or physical damage to your real property solely caused by IBM's negligence;
2. the amount of any other actual direct damages or loss, up to 125 percent of the charges (if recurring, the 12 months' charges apply) for the Machine that is the subject of the claim or which otherwise gives rise to the claim;

The following item is added to this paragraph: 3. breach of IBM's obligations implied by Section 12 of the Sale of Goods Act 1979 or Section 2 of the Supply of Goods and Services Act 1982.

Applicability of suppliers and resellers (unchanged).

The following is added to the end of this Section: IBM's entire liability and your sole remedy, whether in contract or in tort, in respect of any default shall be limited to damages.

付録 B. European Union warranty information

Consumers in the European Union have legal rights under applicable national legislation governing the sale of consumer goods. This legislation may apply to you if you purchased this product as a consumer (that is, as a natural person, and for personal use which is not related to your trade, business or profession). To obtain warranty service under this legislation, you will need to present the proof of purchase to IBM, together with an indication that you are a consumer.

Dans l'Union européenne, les consommateurs disposent de droits selon la loi en vigueur nationale régissant la vente de biens de consommation. Cette loi peut vous être applicable si vous avez acheté ce produit en tant que consommateur (c'est-à-dire, en tant que personne physique, et pour un usage privé qui n'a aucun rapport avec votre commerce, votre métier ou profession). Pour bénéficier du service prévu par la Garantie dans le cadre de cette loi, vous devez présenter la preuve d'achat correspondante à IBM, en lui indiquant que vous êtes un consommateur.

I consumatori dell'Unione Europea sono tutelati dalla legislazione nazionale che regola la vendita dei beni al consumatore. Tale legislazione può essere applicata se il prodotto è stato acquistato da un consumatore (vale a dire, una persona fisica e per uso personale non legato al commercio, all'azienda o alla professione svolta). Per ottenere il servizio di garanzia con questa legislazione, occorre presentare una prova di acquisto alla IBM, insieme con l'indicazione che il richiedente è un consumatore.

In der Europäischen Union haben die Verbraucher nach der geltenden nationalen Gesetzgebung Rechte hinsichtlich des Verbrauchsgüterkaufs. Diese Gesetzgebung kann für Sie gelten, wenn Sie dieses Produkt als Privatkunde erworben haben (d. h. als natürliche Person und für den persönlichen Gebrauch, der nicht mit Ihrem Gewerbe, Ihrem Unternehmen oder Ihrer beruflichen Tätigkeit zusammenhängt). Um unter dieser Gesetzgebung Garantieservice zu erhalten, müssen Sie IBM den Kaufnachweis zusammen mit einem Nachweis dafür, dass Sie Privatkunde sind, vorlegen.

Los consumidores de la Unión europea tienen derechos legales de acuerdo con la legislación nacional aplicable que regula la venta de bienes de consumo. Esta legislación puede aplicarse en su caso si ha adquirido este producto como un consumidor (es decir, como una persona natural y para uso personal que no esté relacionado con su comercio, negocio o profesión). Para obtener servicio de garantía de acuerdo con esta legislación, tendrá que presentar el justificante de compra a IBM, junto con información indicando que es un consumidor.

Na União Europeia, os consumidores gozam de direitos legais nos termos da legislação nacional aplicável que rege a venda de bens de consumo. Esta legislação poderá ser-lhe aplicável caso tenha adquirido este produto na qualidade de consumidor (ou seja, um indivíduo, para utilização pessoal, não relacionada com a sua actividade profissional, comercial ou negócio). Para obter serviço de garantia nos termos desta legislação, terá que apresentar a prova de compra à IBM, em conjunto com a indicação de que adquiriu o produto na qualidade de consumidor.

Forbrugere i EU har via gældende national lovgivning visse rettigheder i forbindelse med salg af forbrugsvarer. Denne lovgivning gælder muligvis for dig, hvis du har anskaffet dette produkt som forbruger, dvs. som fysisk person og til personlig brug og ikke i forbindelse med dit fag, din forretning eller din profession. For at opnå garantiservice i henhold til denne lovgivning skal du vise kvitteringen for købet af produktet til IBM og angive, at du er forbruger.

Klanten in de Europese Unie hebben wettelijke rechten onder toepasselijke landelijke wetgeving die van toepassing is op de verkoop van consumptiegoederen. Deze wetgeving is mogelijk op u van toepassing als u dit product als consument hebt aangeschaft (dat is als natuurlijk persoon en voor persoonlijk gebruik dat niet in verband staat tot uw handel, zaken of beroep). Voor het verkrijgen van garantieservice onder deze wetgeving moet u het bewijs van aankoop kunnen tonen aan IBM, samen met een indicatie dat u een consument bent.

EU-maissa kuluttajilla on kulutustavaroiden myyntiä koskevan paikallisen lainsäädännön mukaiset oikeudet. Tämä lainsäädäntö saattaa koskea teitä, jos olette hankkinut tämän tuotteen kuluttajana (luonnollisena henkilönä kaupankäyntiin, liiketoimintaan tai ammatinharjoittamiseen liittymättömä henkilökohtaiseen käyttöön). Täyttäkää tässä tapauksessa alla olevat tie ja toimittakaa kortti IBM:lle rekisteröintiä varten. IBM käyttää tietoja varmistaakseen, että teille kuuluvat kuluttajan oikeudet toteutuvat.

Konsumenter inom EU har lagliga rättigheter i enlighet med tillämplig lagstiftning i varje land, avseende försäljning av konsumentvaror. Denna lagstiftning kan gälla dig, om du har köpt varan i egenskap av konsument (med konsument avses en fysisk person som köper en vara för personligt bruk, ej relaterat till personens yrkesmässiga verksamhet). Om du vill ha garantiservice i enlighet med denna lagstiftning, måste du visa upp ett inköpsbevis för IBM, tillsammans med något som tyder på att du är konsument.

Οι καταναλωτές στην Ευρωπαϊκή Ένωση έχουν νόμιμα δικαιώματα βάσει της ισχύουσας εθνικής νομοθεσίας που διέπει την πώληση καταναλωτικών αγαθών. Η νομοθεσία αυτή εφαρμόζεται στην περίπτωση σας εάν αγοράσατε αυτό το προϊόν ως καταναλωτής (δηλαδή ως φυσικό πρόσωπο και για προσωπική χρήση που δεν σχετίζεται με την επιχείρησή ή το επάγγελμά σας). Για να λάβετε υπηρεσίες εγγύησης βάσει της εν λόγω νομοθεσίας, θα πρέπει να προσκομίσετε στην IBM την απόδειξη αγοράς και να δηλώσετε ότι είστε καταναλωτής.

付録 C. Notices

IBM may not offer the products, services, or features discussed in this document in all countries. Consult your local IBM representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an IBM product, program, or service is not intended to state or imply that only that IBM product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any IBM intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-IBM product, program, or service.

IBM may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not give you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

*IBM Director of Licensing
IBM Corporation
North Castle Drive
Armonk, NY 10504-1785
U.S.A.*

INTERNATIONAL BUSINESS MACHINES CORPORATION PROVIDES THIS PUBLICATION 『AS IS』 WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. IBM may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

The products described in this document are not intended for use in implantation or other life support applications where malfunction may result in injury or death to persons. The information contained in this document does not affect or change IBM product specifications or warranties. Nothing in this document shall operate as an express or implied license or indemnity under the intellectual property rights of IBM or third parties. All information contained in this document was obtained in specific environments and is presented as an illustration. The result obtained in other operating environments may vary.

IBM may use or distribute any of the information you supply in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Any references in this publication to non-IBM Web sites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those Web sites. The materials at those Web sites are not part of the materials for this IBM product, and use of those Web sites is at your own risk.

Any performance data contained herein was determined in a controlled environment. Therefore, the result obtained in other operating environments may vary significantly. Some measurements may have been made on development-level systems and there is no guarantee that these measurements will be the same on generally available systems. Furthermore, some measurements may have been estimated through extrapolation. Actual results may vary. Users of this document should verify the applicable data for their specific environment.

Trademarks

The following terms are trademarks of International Business Machines Corporation in the United States, other countries, or both:

IBM
HelpCenter

Microsoft, Windows, and Windows NT are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Other company, product, or service names may be trademarks or service marks of others.

Federal Communications Commission (FCC) statement

64 MB or 256 MB USB 2.0 Memory Key

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult an IBM authorized dealer or service representative for help.

Properly shielded and grounded cables and connectors must be used in order to meet FCC emission limits. Proper cables and connectors are available from IBM authorized dealers. IBM is not responsible for any radio or television interference caused by using other than recommended cables and connectors or by unauthorized changes or modifications to this equipment. Unauthorized changes or modifications could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Responsible party:

International Business Machines Corporation
 New Orchard Road
 Armonk, NY 10504
 Telephone: 1-919-543-2193



Tested To Comply
 With FCC Standards

FOR HOME OR OFFICE USE

Industry Canada Class B emission compliance statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Avis de conformité a la réglementation d'Industrie Canada

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Deutsche EMV-Direktive (electromagnetische Verträglichkeit)

Zulassungsbesecheinigunglaut dem Deutschen Gesetz über die elektromagnetische Verträglichkeit von Geräten (EMVG) vom 30. August 1995 (bzw. der EMC EG Richtlinie 89/336):

Dieses Gerät ist berechtigt in Übereinstimmungmit dem Deutschen EMVG das EG-Konformitätszeichen - CE - zu führen. Verantwortlich für die Konformitätserklärung nach Paragraph 5 des EMVG ist die:

IBM Deutschland Informationssysteme GmbH, 70548 Stuttgart.

Informationen in Hinsicht EMVG Paragraph 3 Abs. (2) 2:

Das Gerät erfüllt die Schutzanforderungen nach EN 55024:1998 und EN 55022:1998 Klasse B.

EN 55022 Hinweis:

『Wird dieses Gerät in einer industriellen Umgebung betrieben (wie in EN 55022:B festgelegt), dann kann es dabei eventuell gestört werden. In solch einem FA11 ist der Abstand bzw. die Abschirmung zu der industriellen Störquelle zu vergrößern.』

Anmerkung:

Um die Einhaltung des EMVG sicherzustellen sind die Geräte, wie in den IBM Handbüchern angegeben, zu installieren und zu betreiben.

European Union - emission directive

This product is in conformity with the protection requirements of EU Council Directive 89/336/ECC on the approximation of the laws of the Member States relating to electromagnetic compatibility.

IBM can not accept responsibility for any failure to satisfy the protection requirements resulting from a non-recommended modification of the product, including the fitting of non-IBM option cards.

This product has been tested and found to comply with the limits for Class B Information Technology Equipment according to European Standard EN 55022. The limits for Class B equipment were derived for typical residential environments to provide reasonable protection against interference with licensed communication devices.

Union Européenne - Directive Conformité électromagnétique

Ce produit est conforme aux exigences de protection de la Directive 89/336/EEC du Conseil de l'UE sur le rapprochement des lois des États membres en matière de compatibilité électromagnétique.

IBM ne peut accepter aucune responsabilité pour le manquement aux exigences de protection résultant d'une modification non recommandée du produit, y compris l'installation de cartes autres que les cartes IBM.

Ce produit a été testé et il satisfait les conditions de l'équipement informatique de Classe B en vertu de Standard européen EN 55022. Les conditions pour l'équipement de Classe B ont été définies en fonction d'un contexte résidentiel ordinaire afin de fournir une protection raisonnable contre l'interférence d'appareils de communication autorisés.

Unione Europea - Directiva EMC (Conformidad electromagnética)

Este producto satisface los requisitos de protección del Consejo de la UE, Directiva 89/336/CEE en lo que a la legislación de los Estados Miembros sobre compatibilidad electromagnética se refiere.

IBM no puede aceptar responsabilidad alguna si este producto deja de satisfacer dichos requisitos de protección como resultado de una modificación no recomendada del producto, incluyendo el ajuste de tarjetas de opción que no sean IBM.

Este producto ha sido probado y satisface los límites para Equipos Informáticos Clase B de conformidad con el Estándar Europeo EN 55022. Los límites para los equipos de Clase B se han establecido para entornos residenciales típicos a fin de proporcionar una protección razonable contra las interferencias con dispositivos de comunicación licenciados.

Union Europea - Normativa EMC

Questo prodotto è conforme alle normative di protezione ai sensi della Direttiva del Consiglio dell'Unione Europea 89/336/CEE sull'armonizzazione legislativa degli stati membri in materia di compatibilità elettromagnetica.

IBM non accetta responsabilità alcuna per la mancata conformità alle normative di protezione dovuta a modifiche non consigliate al prodotto, compresa l'installazione di schede e componenti di marca diversa da IBM.

Le prove effettuate sul presente prodotto hanno accertato che esso rientra nei limiti stabiliti per le apparecchiature di informatica Classe B ai sensi della Norma Europea EN 55022. I limiti delle apparecchiature della Classe B sono stati stabiliti al fine di fornire ragionevole protezione da interferenze mediante dispositivi di comunicazione in concessione in ambienti residenziali tipici.

이 기기는 가정용으로 전자파 적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づきクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

Japanese statement of compliance for products less than or equal to 20 A per phase

高調波ガイドライン適合品

First Paragraph



部品番号: 22P9028

Printed in Japan

(1P) P/N: 22P9028



日本アイ・ビー・エム株式会社

〒106-8711 東京都港区六本木3-2-12